

同窓会あれこれ

嚶鳴同窓会 会長 鈴木 よし子

早いもので 10 月、馬見ヶ崎河畔を通ると芋煮会がさかんに行われています。爽やかなよい季節、西高生たちは勉強にスポーツにがんばっているようです。

この夏、山形県を中心に、全国高校総体 南東北総体 2017 が開催され、山形西高からは、登山部、なぎなた部、個人でバドミントン部の選手一名が出場しました。そして、登山部の 3 年生 4 名からなるパーティが、みごと 3 位入賞、地元開催の大会に花を添えてくれました。

先日、祝勝報告会があり参加させていただきました。

15 キロもある大きなリュックを背負い、3 日かかりで山を歩く大変な競技とのこと、さぞや逞しい山女たちが登場することとおもっていたら、お会いしたらみんな楚々とした可愛いお嬢さんでした。しかも、競技の内容をきけば、体力が必要なだけでなく、準備がしっかりしているか、仲間とよく協力できているか等を途中で審判員が観察、さらに救急・自然観察・天気図や地形図にかんするペーパーテストまであるそうで、体力と知力のすべてが試されるすごい競技なのだと、はじめて知りました。

結果は 3 位でしたが、得点は 99, 1 点。1 位が 99, 7 で、99 点台に 3 校が並んだ激戦、すばらしい成績でした。

なぎなた、バドミントンの選手たちも惜敗とのこと、試合内容は立派であったときいています。

西高のような受験校で、スポーツで全国レベルの活躍をする生徒たちがいることは本当に嬉しいことです。同窓会では、昨年表彰規定を改め、スポーツ、文化系の特別活動で全国レベルの活躍をした生徒さんに賞を贈ることにしました。

インターハイなら 3 位以内との条件でしたので、厳しすぎるかな、いつになったら使える規定かなと、不安な思いでスタートしたのですが、早速クリアしてくれて、万歳です。

やっぱり 西高生はすばらしい、ますますの活躍を祈っています。